

# きららこども園 - アンケート結果号 音楽リズム発表会 2・27

びわこきららこども園  
園長 江木 継子

1年の集大成としての力の育みを見てもらうべく2月の発表会なのでしょうね。楽器への取り組みが十分とは言えない中での発表会でありました。歌や合奏、劇遊び・オペレッタ等々、表現することの楽しさを味わわせたいと「表現の冒険」と投げかけ、それぞれのクラスは新しいいろいろな冒険にチャレンジしました。きららっ子は、みんなで羽ばたき、輝きました。「先生たちも共演！」と投げかけた乳児組、先生もきららっ子も笑顔いっぱいの表現の冒険をこれからも目指したいと思います。幼児組は、オペレッタやミュージカル、力あふれる民舞にチャレンジしました。この発表を通し、しっかり、力をつけてくれました。

さて、今年度は、器楽合奏の積み上げが充分でなく、「フィナーレで！」「合唱合奏の「第九」で！」と、……

次年度は、鍵盤ハーモニカに取り組みますので、合奏の充実が期待できますよ。歌もきれいに歌えるようになりたいですね。

オープニングは「0歳児さんから5歳児さんまでの保育・教育を進めるこども園」としての気概を精一杯表したく、構成を考え頑張りました。皆様にたくさん支持をしていただき、嬉しい限りです。

そして、先生たちは、皆様の感想の中に「先生方の愛情」という文言を多く見つけ、感動しておりました。

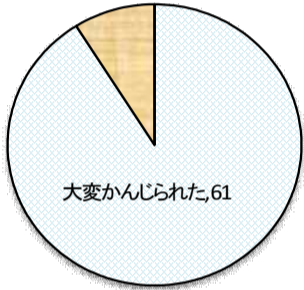
皆様から頂いたご意見、ご感想を有り難く受けとめ、これからも保護者様と一体となり、日々の保育・教育活動を進めてまいります。

## アンケート集計結果

アンケートへの回答ありがとうございました。67家庭より回答を届けていただきました。たくさんの方の評価が届けられることで評価がより適正となりますので、〇の記入だけでもありがたいことです。このデータ結果は、ご意見・感想と併せ、園の保育・教育力の糧とさせていただきます。いつもありがとうございます。

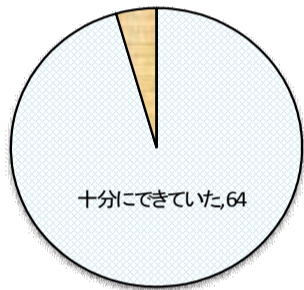
オープニングの群読からはきららっ子のつながりや響き合いを感じる事ができましたか？

たいがい感じられた6



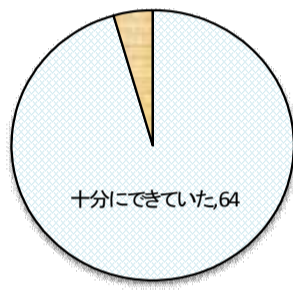
幼児組のきららっ子はみんなとつながり、それぞれ、表現を楽しみかかやいていましたか？

たいがいできていた3



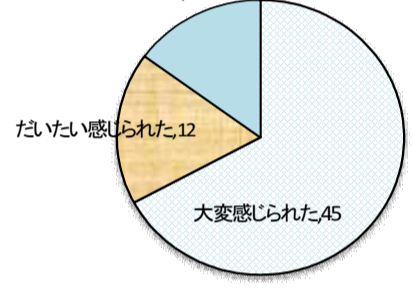
乳児組のきららっ子は舞台上で、先生の愛情とともに表現の冒険ができていましたか？

たいがいできていた3



フィナーレからはきらら園・きららっ子のパワーや気概が感じられましたか？

回答なし,10



アンケート総数:67家庭

## ご感想・ご意見

○各学年、それぞれの良さが引き出されていて、全体的にとてもよかったです。「子どもも日に日に成長して学んでいったのかな」と、毎日の子どもの話と発表会の姿を見て感じる事ができました。うちの子は、年中児・年長児へのあこがれの気持ちを抱いています。このような気持ちで育ててくれることに、今後の成長がとても楽しみです。先生たちのおかげと思っています。ありがとうございました。

○毎日、発表会の準備のため、夜遅くまで残って作業されていた姿が印象的でした。子どもたちのために・・・という先生方・職員の皆様方の愛情がとても伝わりました。当日の舞台でも、乳児組の先生たちの愛情！幼児組の先生たちの子どもたちを見守る姿、応援する姿に感謝の気持ちでいっぱいです。にじ組さんのソーラン節、かっこよかったです。「きららの年長さんはソーラン節！」となれば嬉しいです。

○群読がまとまっていて、間が短かったのがよかったです。来年がとても楽しみです。

○園児の数が増え、群読でステージにずらりと並ぶきららっ子の姿は迫力がありました。何度も練習して覚えたであろう詩を一生懸命に歌う幼児組さんや「ぴんぴこぴん」と小さな体いっぱいに表現する乳児組さんの姿は大変可愛らしく心に響くものがありました。自分のパートだけでなく、仲間のパートも意識して取り組んでいる様子は、発表会のテーマである、「力合わせ心合わせ」に通じるものがあり、「仲間意識がしっかりと根付いているんだなあ」と思いました。

○ファッションショー、長女や長男の小さい時を思い出し、子どもたちにも(きらら生として)やらせてみたかったな～と思いました。

○群読や合唱の歌を家でも毎日のように口ずさんでいて、子どもの吸収力のすごさに大変驚かされました。

○先生方の創意工夫が素晴らしすぎて、すごい大変だっただろうなと・・・子どもも練習を嫌がることも無く、楽しく通う中、「いつの間にこんなに上手になっていたの！」と驚きました。本当に素晴らしい発表会で、ずっと感動の涙でした。

○乳児組はとてもかわいらしく、幼児組はとてもかっこよく、見ごたえのある舞台でした。先生方の愛情・熱意が感じられ、指導力の高さに感心しました。

○舞台の幕が開いた時、子どもたちみんなが、ビシッと立っていてかっこよく、鳥肌が立ちました。子どもにも「本物」を感じさせる題材を使われていることは、良い事だと思いました。(第九・西遊記・群読)

○一人ひとりの成長はもちろん、人数が増えた分、お友達同士の掛け合いといえますか、つながりを感じる場面も多く見受けられ、充実した園生活を感じる事が出来ました。にじ組さんについては、第1期生として、強い信頼関係が見え、後に続く子どもたちへの良い見本・憧れとなってくれたと思います。ありがとうございます。

○各月齢ごとに、いかに子どもたちを輝かせるかがよく考えられていて、どのクラス、どの子に注目しても可愛らしく、楽しませてもらいました。わが子たちも本番までたくさん練習をしたと聞きました。その甲斐あって、大舞台でもいつもと変わらない嬉しそうな笑顔！そして、堂々と演じる姿を見ることができ、親として、感激しっぱなしでした。加えて、群読・フィナーレの合奏は、圧巻でしたね。園児があそこまで心をあわせて表現できることに驚きました。当日の表現の素晴らしさはもちろんですが、それ迄に園児皆で合わせて何度も練習したことはきっと子どもたちの大きな糧・自信になったと思います。とてもよい経験をありがとうございました。

○群読とフィナーレは園全体の一体感を強く感じ、大変感動しました。子どもの表現や表情はどれも素晴らしく、元気をもらいました。

○「先生、大変だっただろうな」と、とても感じました。衣装はどれもとびっきりうまいこと考えられていて、素敵でした。にじくみさんのエンヤコーラーには気迫を感じ、こちらまでドキドキ致しました。子どもたちって、頑張ったら、こんなことまでできるの！と思わせていただいた発表会でした。行事は祖父母の生きがいでもあるようです。

○思っていた以上に演出に力が入っていて、先生と子どもたちが力を合わせて創り上げてきたことが十分に伝わって来ました。どの子も力いっぱい頑張って発表会に臨んでいる姿が見えて、涙なしでは見れませんでした。先生たちの愛情・努力がとても伝わってきました。ありがとうございました。来年は、どんな姿が見れるのだろうか、ととても楽しみです。

○オープニングからフィナーレまで涙なしでは観ていけないほど感動しておりました。きらら園のつながりを感じ取れました。素晴らしい発表ばかりでその中での一番の驚きが、「幼児って、あんなにじっとしているんだ！！」ってことを知りました。他園では、じっとしているより、バラバラに行動している子どもたちが目につくことが多かったので……